

XII. 奨学金・研究助成制度について

1. 立命館大学独自の奨学金・研究助成制度

立命館大学大学院では、大学院生の学修・研究活動を支援する多様な奨学金・研究助成制度を設けています。奨学金制度ごとに、募集対象に記載されている以外の条件を設けている場合や、複数の奨学金制度の利用を制限している場合がありますので、出願に際しては最新の募集要項ならびに「立命館大学大学院 入試情報サイト」等で必ず確認してください。

(1) 修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程（1・2年次）、専門職学位課程対象

1) 入学時に給付するもの

名 称	募集対象	給付額	募集時期等
立命館大学大学院 1年次対象 成績優秀者奨学金	修士課程、博士課程前期課程、 一貫制博士課程1年次、専門職 学位課程（教職研究科のみ ^{※2} ） に入学する者で、入学試験の成 績が優秀な者 ただし、国費外国人留学生なら びにこれに準ずる資金を得て入 学を予定している者は、この奨 学金の対象とはなりません	《給付》 研究科によって給付額が 異なります ※「②給付額」参照	研究科が指定する入試方式 （下記①参照）の合格者で、 入学試験の成績が優秀な者を 採用内定者に選出し、原則と して合格発表時に合格者本人 に通知します

①立命館大学大学院 1年次対象成績優秀者奨学金を適用する入試方式 （2018年2月時点）^{※1}

研究科	適用入試方式
法学	一般、社会人（一般）、外国人留学生、学内進学、学内進学（経営学研究科との大学院教育相互協力にもとづく）、飛び級、社会人（有資格者）
経済学	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級、大連外国語大学日本語学院との協定にもとづく特別飛び級、江西财经大学との協定にもとづく特別飛び級、延辺大学外国語学院との協定にもとづく特別飛び級、東北财经大学との協定にもとづく特別飛び級
経営学	一般、外国人留学生、学内進学（本学4回生対象）、学内進学（本学他研究科2回生対象）、APU 特別受入、飛び級、大連外国語大学日本語学院との協定にもとづく特別飛び級、对外经济贸易大学との協定にもとづく特別飛び級
社会学	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級
国際関係	一般、外国人留学生、一般（日本語基準書類選考）、一般（英語基準書類選考）、学内進学（国際関係学部特別）、学内進学、学内進学（学部早期卒業希望者対象）、APU 特別受入、飛び級、一般（DMDP 派遣型）
政策科学	一般、外国人留学生（海外推薦）、学内進学
文学	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、学内進学（大学院進学プログラム履修者対象）、APU 特別受入
映像	一般、外国人留学生、学内進学
言語教育情報	一般、社会人（一般）、社会人（自己推薦）、社会人（協定）、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級、国立高雄第一科技大学外国語学院からの飛び級推薦、大連外国語大学日本語学院からの飛び級推薦、北京理工大学外国語学院からの飛び級推薦
先端総合学術	一般、一般（自己推薦）、社会人、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級
スポーツ健康科学	学内進学、一般、外国人留学生
理工学	学内進学、一般、社会人、外国人留学生、飛び級
情報理工学	学内進学、一般、外国人留学生（日本語基準・英語基準）、飛び級
生命科学	学内進学、一般、社会人、外国人留学生、飛び級
テクノロジー・マネジメント	一般、社会人、外国人留学生、学内進学、APU 特別受入、飛び級
教職 ^{※2}	一般、社会人、学内進学
人間科学	一般、学内進学、APU 特別受入、社会人、社会人（協定）、外国人留学生

※1 出願時に「立命館大学大学院 入試情報サイト」の「学費・奨学金」情報で適用となる入試方式をご確認ください

※2（教職研究科のみ）立命館付属校と提携校から推薦を得て入学を予定している者は、この奨学金の対象とはなりません

②給付額

研究科名	給付額の種類（学期）			給付人数の割合
法学研究科 経営学研究科 社会学研究科 国際関係研究科 政策科学研究科 文学研究科 言語教育情報研究科 先端総合学術研究科 スポーツ健康科学研究科 教職研究科	Ⅰ：100,000 円		Ⅱ：50,000 円	ⅠとⅡを合わせて最大で入学者数の25%程度
経済学研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ：入学者数の10%程度 Ⅱ：入学者数の15%程度 Ⅲ：入学者数の25%程度
映像研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて入学者数の50%程度
理工学研究科	Ⅰ：250,000 円		Ⅱ：162,500 円	Ⅰ：入学者数の3%程度 Ⅱ：入学者数の22%程度
情報理工学研究科	Ⅰ：225,000 円		Ⅱ：50,000 円	Ⅰ：入学者数の25%程度 Ⅱ：入学者数の20%程度
生命科学研究科	150,000 円			入学者数の25%程度
テクノロジー・マネジメント研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて最大で入学者数の70%程度
人間科学研究科	50,000 円			最大で入学者数の25%程度

名 称	募集対象	金 額	募集時期
立命館大学専門職大学院経営管理研究科奨励奨学金	経営管理研究科の実施する入学試験の成績上位者(入学時に実務経験2年以上を有する者を除く)	《給付》 入学初年度の固定授業料相当額	入学試験の成績上位者から採用内定者を選出し、合格発表時に本人に通知

※国費外国人留学生ならびにこれに準ずる資金を得て入学を予定している留学生、外国の大学との協定にもとづく留学生は、この奨学金の対象とはなりません

2) 入学後に給付するもの（2018年度の概要）

名 称	募集対象	金 額	募集時期等
立命館大学大学院2年次対象成績優秀者奨学金	修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程1年次、専門職学位課程（教職研究科のみ）に入学した者で、2年次（第3セメスター）在学者	《給付》 研究科によって金額が異なります ※下記「給付額」参照	募集要項を確認してください

給付額

以下に記載のいずれかの奨学金を成績優秀者に対して学期ごとに2学期間給付します。

研究科名	給付額（学期）の種類			給付人数の割合※
法学研究科 経営学研究科 社会学研究科 国際関係研究科 政策科学研究科 文学研究科 応用人間科学研究科 言語教育情報研究科 先端総合学術研究科 スポーツ健康科学研究科 教職研究科	Ⅰ：100,000 円		Ⅱ：50,000 円	ⅠとⅡを合わせて最大で在学者数の25%程度
経済学研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて最大で在学者数の50%程度
映像研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて在学者数の50%程度
理工学研究科	Ⅰ：250,000 円		Ⅱ：162,500 円	Ⅰ：在学者数の3% Ⅱ：在学者数の22%

研究科名	給付額（学期）の種類			給付人数の割合※
情報理工学研究科	Ⅰ：225,000 円		Ⅱ：50,000 円	Ⅰ：在学者数の 25% 程度 Ⅱ：在学者数の 20% 程度
生命科学研究科	Ⅰ：150,000 円		Ⅱ：150,000 円	Ⅰ：在学者数の 20% 程度 ^{*1} Ⅱ：在学者数の 5% 程度 ^{*2}
テクノロジー・マネジメント研究科	Ⅰ：150,000 円	Ⅱ：100,000 円	Ⅲ：50,000 円	Ⅰ～Ⅲを合わせて最大で在学者数の 50% 程度

※給付人数：春学期の募集は 4 月 1 日、秋学期の募集は 9 月 26 日時点での在学者数が基準となります

※人間科学研究科は 2018 年度新設のため、2019 年度から適用となります。

* 1 給付基準は総合評価の得点上位者

* 2 給付基準は生命科学研究科博士課程後期課程進学希望者の総合評価の得点上位者

名 称	募集対象	金 額	募集時期
立命館大学大学院 経営管理研究科 育英奨学金	経営管理研究科 2 年生在学者 (入学時に実務経験 2 年以上を 有する者を除く)。1 年生時の 学業において優れた成果を修め た者に対して支給	《給付》 2 年生時（単年度）の固定 授業料相当額	募集要項を確認してください

※国費外国人留学生ならびにこれに準ずる資金を得て入学を予定している留学生、外国の大学との協定
にもとづく留学生は、この奨学金の対象とはなりません

名 称	募集対象	金 額	募集時期等
立命館大学大学院博士課程前期課程学生 学会奨学金 1) 国内学会参加奨励 2) 国内学会発表奨励 3) 国外学会発表奨励	修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程 1～2 年次在学者で、指導教員の承認を得て、国内の学会に参加した者および国内外の学会で発表を行った者	《給付》 1) 国内学会参加奨励 (一律 1 万円、在籍期間中 1 回限り) 2) 国内学会発表奨励 (一律 3 万円) 3) 国外学会発表奨励 (一律 10 万円、年次 1 回上限) ※1)～3)の中から、1 年次は年次 1 回まで、2 年次は年次 2 回まで ※国費留学生は、1)～3)の給付額を上限に、学会登録料・参加料および学会出席に要する国内交通費、国際航空運賃を支給します。	随時 ※ 2 月末までに申請してください
立命館大学大学院博士課程前期課程研究 実践活動補助金 1) 国内研究実践補助 2) 国外研究実践補助	修士課程、博士課程前期課程、一貫制博士課程 1～2 年次在籍者で、研究科が実施する本補助金対象である研究実践活動に参加が決定した者 ※休学者の参加は別途条件あり	《給付》 1) 日数により 1.5 万円～3 万円 2) 日数および地域により 2 万円～20 万円 ※1)・2)を合わせて、在籍期間中、1 回限り	対象となる研究実践活動への参加が決定した者に支給 (募集は行いません)
立命館大学大学院 学生研究会活動支援 制度	複数の研究科の大学院学生による自主的な研究会活動を行う者 年度あたり 30 研究会以内	《給付》 1) 経費支援 研究会の企画等にかかわる費用および講師の招聘にかかわる費用を支給 (1 研究会につき年額 10 万円上限) 2) 施設支援 学内で研究会活動を行う際に、立命館大学課外活動団体への施設貸与条件に準じて教室を貸与	学期ごとに募集 5 月・10 月 (予定)
立命館大学大学院留 学協定等にもとづく 留学プログラムに 対する奨学金	協定にもとづく共同修士学位プログラムや、研究科と外国の大学院との協定にもとづく交換留学プログラム等で派遣が決定した者 ※立命館大学海外留学チャレンジ奨学金および立命館大学海外留学サポート奨学金の受給者は除く	《給付》 留学プログラムとして定められた派遣期間中に派遣先に納付する学費または本学に納付する入学金を除く学費の 1/2 相当額 (所属研究科の入学金を除く学費の 1/2 相当額が上限)	対象プログラムによる留学派遣を決定した者に支給 (募集は行いません)

名 称	募集対象	金 額	募集時期等
ベーススキル向上支援補助制度 (CLA 講座受講料補助)	立命館言語習得センター(CLA)主催の所定講座を受講する者 以下いずれかに該当する者であって、申請する講座に応じた申請要件を満たす者 ①本学大学院正規課程の在学者 ②本学学部正規課程の在学者のうち、申請の翌年度の本学大学院入試合格者で、申請時に第1次入学手続を完了した者。ただし、補助金の支給は第2次入学手続を完了した者のみを対象とする	《給付》 規定の受講料と別途費用負担が必要となる各種試験検定料の合計額 (上限2万円、年度1回)	随時 ※2月末までに申請してください
英語論文投稿支援制度	本学大学院の正規課程の在学者で、研究成果を英語論文により国際的に発信した者	《給付》 1) 英語論文校正費(上限3万円/1件) 2) 英語論文投稿費(上限5万円/1件) ※1)と2)あわせて、申請は年次1回。同一論文に限り併給可能。	随時 ※2月末までに申請してください。
ティーチング・アシスタント (TA)	本学の正規課程に在籍する者	1 授業時間 (90 分) あたり 3,000 円 ※授業前後の作業時間(30 分)を含む	入学後に随時案内

注) 上記内容は 2018 年度の概要です。2019 年度に内容が変更となる場合もありますので、必ず募集要項等で確認してください

(2) 博士課程後期課程、一貫制博士課程 (3 年次以上)、4 年制博士課程対象 (2018 年度の概要)

名 称	募集対象 (概要)	金 額	募集時期
立命館大学大学院博士課程後期課程研究奨励奨学金 1) S 給付 2) A 給付 3) B 給付	1) S 給付 日本学術振興会特別研究員採用者・2018 年度採用の募集における第二次選考の候補者 2) A 給付・3) B 給付 各研究科の教育研究上の目的に照らして優れた研究業績をあげた者、あるいはあげることが期待できる者	《給付》 1) S 給付 授業料相当額 《給付》 2) A 給付 授業料相当額 3) B 給付 授業料の 1/2 相当額	1) S 給付 (募集は行いません) 2) A 給付・3) B 給付 春期募集: 6 月 秋期募集: 11 月 ※秋期募集実施は一部研究科のみ (募集要項で確認してください)
立命館大学大学院博士課程後期課程学生会奨学金 1) 国内学会発表奨励 2) 国外学会発表奨励	博士課程後期課程、一貫制博士課程 (3 年次以上)、4 年制博士課程在学者で、指導教員の承認を得て、国内外の学会で発表を行った者	《給付》 1) 国内学会発表奨励 (一律 3 万円、年次 2 回上限) 2) 国外学会発表奨励 (一律 10 万円、年次 2 回上限) ※日本学術振興会の特別研究員に採用された方と国費留学生は、学会登録料・参加料および学会出席に要する国内交通費、国際航空運賃を、1)～2)の給付額を上限に支給します。	随時 ※2月末までに申請してください
立命館大学大学院博士課程後期課程国際的研究活動促進研究費	博士課程後期課程、一貫制博士課程 (3 年次以上)、4 年制博士課程在学者で、申請年度内に通算 15 日以上海外で研究活動を行う者	《給付》 渡航先地域および期間に応じた研究助成金 (10 万円～30 万円) 海外渡航費 (国内交通費・国際航空運賃/片道交通費年次4回上限) (年次1回、在籍期間中3回上限)	5 月・10 月 (予定)
立命館大学大学院博士課程後期課程国内研究活動促進研究費	博士課程後期課程、一貫制博士課程 (3 年次以上)、4 年制博士課程在学者で、申請年度内に国内の本学以外の大学もしくは研究機関等において連続して 5 日以上の研究活動を行う者	《給付》 研究活動期間に応じた研究助成金 (5 万円～10 万円) (年次1回、在籍期間中3回上限)	5 月・10 月 (予定)

名 称	募集対象（概要）	金 額	募集時期
英語論文投稿支援制度	本学大学院の正規課程の在学者で、研究成果を英語論文により国際的に発信した者	《給付》 1) 英語論文校正費(上限3万円/1件) 2) 英語論文投稿費(上限5万円/1件) ※1)と2)あわせて、申請は年次1回。同一論文に限り併給可能。	随時 ※2月末までに申請してください。
立命館大学大学院博士課程後期課程 国外共同研究奨学金	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程の在学者で、研究科が実施する本奨学金対象である国外共同研究に参加が決定した者	《給付》 日数および地域により20～80万円 ※在籍期間中、1回限り。	対象となる国外共同研究への参加が決定した者に支給 (募集は行いません)
立命館大学大学院博士課程後期課程博士論文出版助成制度	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程の在学者で、助成金に出願する学期において博士学位の授与の申請をした者	《給付》 本学大学院博士課程後期課程にて博士学位を授与された者が、当該博士学位論文を出版する際、その経費の一部を助成 (上限100万円/1件)	春学期：7月（予定） 秋学期：2月（予定） ※募集は人文社系の研究科のみ (募集要項を確認してください)
立命館大学大学院学生研究会活動支援制度	複数の研究科の大学院学生による自主的な研究会活動を行う者 年度あたり30研究会以内	《給付》 1) 経費支援 研究会の企画等にかかる費用および講師の招聘にかかる費用を支給（1研究会につき年額10万円上限） 2) 施設支援 学内で研究会活動を行う際に、立命館大学課外活動団体への施設貸与条件に準じて教室を貸与	学期ごとに募集 5月・10月（予定）
立命館大学大学院留学協定等にもとづく留学プログラムに対する奨学金	研究科と外国の大学院との協定にもとづく交換留学プログラム等で派遣が決定した者 ※立命館大学海外留学チャレンジ奨学金および立命館大学海外留学サポート奨学金の受給者は除きます	《給付》 留学プログラムとして定められた派遣期間中に派遣先に納付する学費または本学に納付する入学金を除く学費の1/2相当額 (所属研究科の入学金を除く学費の1/2相当額が上限)	対象プログラムによる留学派遣を決定した者に支給します (募集は行いません)
ベーススキル向上支援補助制度（CLA講座受講料補助）	立命館言語習得センター（CLA）主催の所定講座を受講する者 以下いずれかに該当する者であって、申請する講座に応じた申請要件を満たす者 ①本学大学院正規課程の在学者 ②本学学部正規課程の在学者のうち、申請の翌年度の本学大学院入試合格者で、申請時に第1次入学手続を完了した者。ただし、補助金の支給は第2次入学手続を完了した者のみを対象とする	《給付》 規定の受講料と別途費用負担が必要となる各種試験検定料の合計額 (上限2万円、年度1回)	随時 ※2月末までに申請してください
立命館大学大学院博士課程後期課程インターンシップ奨学金	博士課程後期課程、一貫制博士課程（3年次以上）、4年制博士課程の在学者で、申請年度内に企業等で通算15日以上のインターンシップを行う者 ただし、給与が支払われるインターンシップは対象外	《給付》 インターンシップ日数に応じた奨学金（10万円～20万円） (在籍期間中1回)	随時 ※1月末までに申請してください ※事前申請制（申請書にもとづき審査を実施した上で、支給可否を決定）
ティーチング・アシスタント（TA）	本学の正規課程に在籍する者	1授業時間(90分)あたり3,000円 ※授業前後の作業時間(30分)を含む	入学後に随時案内

注) 上記内容は2018年度の概要です。2019年度に内容が変更となる場合がありますので、必ず募集要項等で確認してください

2. 経済支援奨学金制度・教育ローン（2018年度の概要）

日本学生支援機構の奨学金の他、様々な機関による奨学金・支援制度があります。下記に記載している以外の条件を設けていたり、複数の奨学金制度の併給を制限している場合があります。また、2019年度に内容が変更となる可能性もありますので、出願に際しては最新の募集要項等で必ず確認してください。

下記に記載の奨学金制度・教育ローンに関する情報は全て本学奨学金 HP に掲載しています。

【立命館大学 HP トップ→学生生活・就職→奨学金制度→経済支援型奨学金】

<http://www.ritsumei.ac.jp/scholarship/>

名 称	募集対象	金 額（概要）	募集時期等
日本学生支援機構 大学院奨学金	本学大学院に 入学予定の者、 在学する者 ただし、留学生・ 標準修業年限を 超えて在学する 者を除く	《貸与》 ●博士課程前期課程、修士課程、専門職学 位課程、一貫制博士課程1・2回生 第一種（無利子） 月額5万円、8.8万円より選択 第二種（有利子） 月額5, 8, 10, 13, 15万円より選択 ※法科大学院のみ19, 22万円も選 択可 ●博士課程後期課程、一貫制博士課程 3～5回生、4年制博士課程 第一種（無利子） 月額8万円、12.2万円より選択 第二種（有利子） 月額5, 8, 10, 13, 15万円より選択 ※第一種貸与者のみ、「特に優れた業績によ る返還免除」の制度があります。	●予約採用（9月要項公開） 締切：入学前年度の10月 末頃 対象：次年度4月入学希望 者（転入学は除く） ●在学採用（3月末要項公開） 締切：入学後5月中旬 対象：本学大学院に在学す る者 ●秋採用（要問合せ） 締切：入学後10月中旬頃 対象：9月入学者のみ 問い合わせ先：学生オフィス 075-465-8168（衣笠） 077-561-2854（BKC） 072-665-2130（OIC） *朱雀キャンパス所属の学生 は衣笠へ
企業、民間助成団体、 地方公共財団等の奨 学金事業	本学大学院に 入学予定の者、 在学する者	《給付、貸与》 団体によって異なる 各募集要項を参照	●学校推薦群（11月要項公開） 締切：3月初旬 対象：次年度4月入学予定 者 ●一般公募群 締切：随時（財団による） 問い合わせ先： 衣笠学生オフィス （全キャンパスこちらへ） 075-465-8168
国の教育ローン （日本政策金融公庫 が設ける教育ローン）	本学に入学・在籍 する者の保護者	融資利率：年1.76% （2018年1月現在）	随時（審査に時間がかかるた め、可能な限り早めに相談し てください） 問い合わせ先： 教育ローンコールセンター 0570-008656（web申込可）
セディナ学費ローン （㈱セディナと本学と の提携の学費ローン）	本学に入学・在籍 する者の保護者	融資利率：年2.5% （2018年1月現在）	随時（随時申し込み可能で すが、学費納入期日に対して余裕 を持ってお申し込みください） 問い合わせ先： セディナカスタマーセンター 0120-686-909（web申込可）
オリコ学費サポート プラン （㈱オリエンコー ポレーションと本学 との提携教育ローン）	本学に入学・在籍 する者の保護者	融資利率：年2.5% （2018年1月現在）	随時（随時申し込み可能で すが、学費納入期日に対して余裕 を持ってお申し込みください） 問い合わせ先： オリコ学費サポートデスク 0120-517-325（web申込可）

※入学後、家計の急変（家計支持者の死亡、重度後遺障害、被災、失業、離婚等）が起きた場合の奨学金制度もあります。その際は所属キャンパスの学生オフィス（朱雀キャンパスの者は衣笠学生オフィス）に直接ご相談ください。

3. その他の大学院修学支援制度（2018年度の概要）

名 称	募集対象（概要）	募集時期等
日本学術振興会特別研究員制度	特別研究員制度は、日本トップクラスの優れた若手研究者に対して、自由な発想のもとに主体的に研究課題等を選びながら研究に専念する機会を与え、研究者の養成・確保を図る目的で独立行政法人日本学術振興会が実施する制度です。特別研究員に採用された者には、研究奨励金が給付されます。詳細は、日本学術振興会ホームページをご参照ください。 http://www.jsps.go.jp/j-pd/index.html	問い合わせ先： 大学院課 075-465-8195

※下記は2017年度の概要であり、指定講座は年度ごとに変更になる可能性があるため、2018年度以降の詳細については入学後に、以下ウェブサイトを確認してください。

平成29（2017）年度の明示書は以下よりご確認ください。

http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/g-career/fellow/master/index.html/

名 称	募集対象（概要）	金 額	募集時期等
厚生労働省教育訓練給付制度（一般教育訓練） 【指定講座】 法学（一部コースのみ）、経営学、社会学、スポーツ健康科学研究科の博士課程前期課程、言語教育情報、経営管理研究科	支給対象者…次の①・②のいずれかに該当する者 ①雇用保険の一般被保険者である者のうち、支給要件期間が3年以上（※）ある者 ②雇用保険の一般被保険者資格を喪失した日以降、受講開始日までが1年以内であり、かつ支給要件期間が3年以上（※）ある者 ※上記①、②とも、当分の間、初めて教育訓練給付の支給を受ける場合は、支給要件期間が1年以上あれば可	初年度必要経費の20%相当額（上限10万円） ※初年度必要経費 入学金＋授業料（減免奨学金を差し引いた額）	入学年度4月～5月 ※修了日の翌日から起算して、1ヶ月以内にハローワークへの申請が必要 問い合わせ先： 大学院課 075-465-8195

4. 外国人留学生を対象とする奨学金、その他の生活に関わる情報

立命館大学では、私費外国人留学生を対象として、奨学金制度や授業料の減免制度を設けています。また、公的機関や民間機関が実施する私費外国人留学生を対象とした個人応募の奨学金もありますので、公的機関や民間機関のウェブサイト等を確認してください。

(1) 立命館大学外国人留学生授業料減免

立命館大学では、私費外国人留学生の経済的負担を軽減することを目的として授業料の減免を行っています。大学院生の場合は、入学試験の成績が優秀である者を対象とする減免（院生Ⅰ種）と、標準修業年限以内の在學生で、院生Ⅰ種を除く者を対象とした減免（院生Ⅱ種）があります。

減免種別	期間	減免概要	募集方法等
院生Ⅰ種	標準修業年限以内	授業料の100%減免	入学試験の成績優秀者に対して通知
院生Ⅱ種	1年間	授業料の20%減免	入学後の定められた申請期間に申請

※授業料減免を受けるためには、私費外国人留学生で、在留資格が「留学」である必要があります。

※院生Ⅱ種の詳細については入学後に国際教育センターから案内があります。

(2) 各種奨学金制度

入学後に決定する外国人留学生を対象とする奨学金としては、本学が実施している奨学金や文部科学省学習奨励費（留学生受入れ促進プログラム）、その他公的機関や民間機関が実施する奨学金などがあります。これらの奨学金の推薦を受けるためには、入学後に大学が実施する奨学金募集期間に奨学金の申請をする必要があります（個々の奨学金の募集人数は多くありませんので、各奨学金については、入学後にお知らせする大学が定める基準に基づき選考を行ったうえで、受給者を決定します）。

（国際教育センターホームページ）http://www.ritsumei.ac.jp/international/intl_students/

（大学院キャリアパス推進室ホームページ）http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/g-career/fellow/

※ホームページに掲載している内容は、その時点で募集しているもので、入学時または入学後の適用を保障するものではありません。